

三河の地域をまわりながら、知り、学び、考え、語り合う機会として定着してきた三河地域懇談会。

昨年9月の第9回三河地域懇談会は、三河湾のそば(蒲郡)で、三河地域のリスクを知り、現状を学び、地域での備え、くらしのあり方について考え合いました。オプション企画で、佐久島へ渡り一泊しましたが、残念なことに台風の影響で朝一番の船で帰ってきました。

民宿「さざなみ」のご主人に、「島を美しくつくる会」のお話をお聞きし、一同感激しましたが、島を散策することもなく戻ってきましたので、今回リベンジ企画を開催します。

佐久島は、三河湾でいちばん大きな島です。島の 80%以上が里山で、至るところで原風景を見かけることができます。アートによる島興しも行われ、若者たちのパワーと島のお年寄りのコラボが話題になっています。「佐久島クラインガルテン」は、離島では全国初の宿泊滞在型農業体験施設です。クラインガルテンはドイツ語で、直訳すると「小さな庭」。利用者は土日に訪れる人が多く、30代・40代の夫婦は、その両親、子供など、家族で日程を組んで利用しています。西尾市佐久島振興課の方にご案内いただき、島の取り組みに、あらためて学びたいと思います。波の音を聞きながら「おひるねハウス」でゆっくりするのもいいですね。ぜひ、ご参加ください。

日時 2013年4月22日(月)

集合場所 名鉄 新安城駅 8時15分頃

JR 安城駅 8時30分頃

JR 豊橋駅 8時15分頃

一色 さかな広場

佐久島行き船乗り場

参加費 3,000円(渡船費、昼食代等込み)

申し込み締切 4月8日(月)

*予定です。詳細は3月末にご案内致します。 島の見学は10時~15時くらいの予定です。

お申し込み先

(ご希望の集合場所をお知らせください。) 地域と協同の研究センター(伊藤)まで

TEL 052-781-8280

FAX 052-781-8315

E-mail KoyuItou@tcoop.or.jp



春の海ひねもすのたり

